

平成28年度の
費目別 主な事業

【総務費】	
▶事務機器管理費(情報管理費)	7,231万3千円
▶参議院議員通常選挙執行費	1,036万1千円
【民生費】	
▶こども園整備事業	2億4,966万6千円
▶自立支援給付事業	2億2,670万円
▶児童手当	1億8,889万4千円
【衛生費】	
▶東金九十九里地域医療センター事業	2億7,999万7千円
▶子ども医療費助成事業	3,623万7千円
▶ごみ収集業務委託費	2,436万5千円
【農林水産業費】	
▶水利施設管理事業	7,009万4千円
【土木費】	
▶橋りょう補修事業	4,185万8千円
【消防費】	
▶施設管理費	1億912万1千円
▶消防車整備費	2,182万2千円
【教育費】	
▶九十九里中学校施設整備費	2,539万1千円



とよみこども園増築工事など(29年4月開園)



浜川護岸改修工事など



防災行政無線整備工事(平成28年度分)など
※工事は平成30年度までを予定

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成28年度健全化判断比率および資金不足比率についてお知らせします。なお、いずれの比率も基準を下回り、財政状況は健全範囲内です。

健全化判断比率	財政健全			財政悪化		
	九十九里町の比率	早期健全化基準	財政再生基準			
	実質赤字比率	赤字なし	15%	20%		
	連結実質赤字比率	赤字なし	20%	30%		
	実質公債費比率	7.5%	25%	35%		
	将来負担比率	96.9%	350%			
資金不足比率	経営健全化基準			経営悪化		
	農業集落排水事業	資金不足なし	20%			
	ガス事業	資金不足なし	20%			

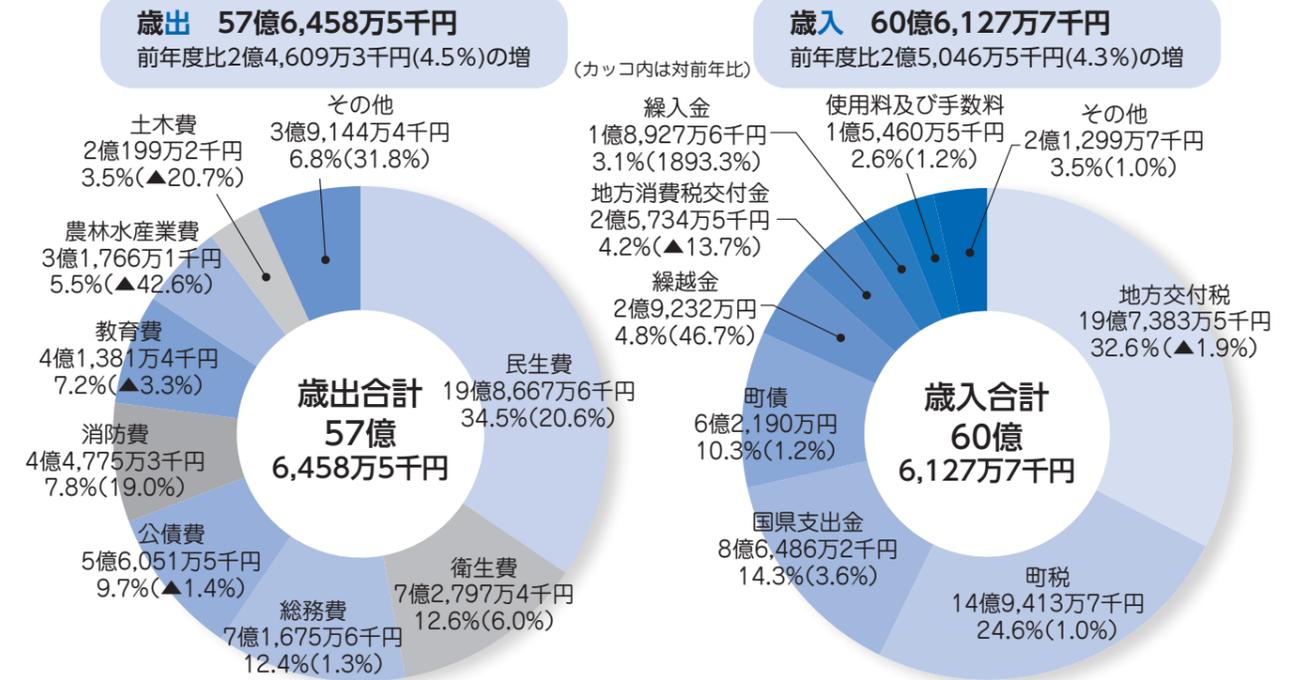
- 実質赤字比率**
普通会計（一般会計・給食事業特別会計・病院事業特別会計）の赤字の財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率**
全会計の赤字の財政規模に対する比率
- 実質公債費比率**
借入金返済額の財政規模に対する比率（数値が低いほど良い）
- 将来負担比率**
借入金などの負債の財政規模に対する比率（数値が低いほど良い）
- 資金不足比率**
公営企業の資金不足額を料金収入の規模と比較した比率

平成28年度
決算

平成28年度の決算が、九十九里町議会第3回定例会において認定されましたのでお知らせします。

問い合わせ
企画財政課財政係 ☎70-3126

一般会計



歳出その他内訳

- ・諸支出金 1億4,661万3千円
- ・商工費 1億4,206万3千円
- ・議会費 9,641万円
- ・災害復旧費 635万8千円

歳入その他内訳

- ・諸収入 8,977万8千円
- ・地方譲与税 7,186万5千円
- ・その他交付金 3,696万4千円
- ・寄附金 790万円
- ・分担金及び負担金 532万1千円
- ・財産収入 116万9千円

町税の内訳

- ・町民税 7億749万1千円
- ・固定資産税 6億2,712万3千円
- ・町たばこ税 1億1,199万7千円
- ・軽自動車税 4,618万5千円
- ・鉱産税 134万1千円

特別会計

特別会計は、特定の事業を実施する場合に、一般会計から切り離し、その事業ごとに経理しています。

会計名	歳入	歳出	差引残額
給食事業	1億4,696万2千円	1億4,696万2千円	0千円
国民健康保険	29億2,705万円	27億8,920万3千円	1億3,784万7千円
後期高齢者医療	1億7,829万2千円	1億7,642万5千円	186万7千円
介護保険	16億2,153万8千円	15億4,578万8千円	7,575万円
病院事業	8億5,368万4千円	8億5,368万4千円	0千円
農業集落排水事業	1億1,785万1千円	1億1,785万円	1千円

企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

ガス事業	収入	支出	差引残額
収益的	3億8,966万円	3億6,799万3千円	2,166万7千円
資本的	62万6千円	8,583万7千円 (※)▲8,521万1千円	

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額8,521万1千円は、建設改良積立金、減債積立金、寄付金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

問い合わせ ガス課経理係 ☎76-6176